

平成30年度 評価事業一覧

No.	事務事業名	担当課名	班名	29年度 評価	30年度 評価
1	高学年児童放課後対策事業	教育総務課	幼児総務班	A	A
2	みさとびと育成プログラム事業(中学生イングリッシュキャンプ)	教育総務課	教育総務班	A	A
3	みさとびと育成プログラム事業(美郷カレッジ)	生涯学習課	社会教育班	A	A
4	美郷働きびとモデル編集発信事業	教育推進課	教育指導班	A	A
5	友好都市等との学校間交流推進事業	教育推進課	教育指導班	B	B
6	青少年健全育成対策事業	生涯学習課	社会教育班	B	B
7	看護師配置事業	教育総務課	幼児総務班	A	A
8	一時保育事業	教育総務課	幼児総務班	A	A
9	放課後児童健全育成充実事業	教育総務課	幼児総務班	A	A
10	子育て支援事業	教育総務課	幼児総務班	A	A
11	農親連携交流促進施設整備事業(町先覚者顕彰事業)	生涯学習課	歴史文化財班	B	B
12	スクールバス運行事業	教育総務課	教育総務班	A	A
13	就学援助事業	教育総務課	教育総務班	A	A
14	奨学資金事業	教育総務課	教育総務班	B	A
15	学校生活支援員配置事業	教育推進課	教育指導班	A	A
16	学力向上対策事業	教育推進課	教育指導班	B	B
17	官学連携事業	教育推進課	教育指導班	A	A
18	子どもの感性・創造力育成事業	教育推進課	教育指導班	A	A
19	不審者対策事業	教育総務課	教育総務班	A	A
20	新聞活用教育推進事業	教育推進課	教育指導班	-	A
21	外国語教育充実事業<旧ALT招致事業>	教育推進課	教育指導班	A	A
22	ホスタウン推進事業(中学生交流事業)	教育推進課	教育指導班	-	A
23	家庭教育事業	生涯学習課	社会教育班	A	A
24	青少年教育事業	生涯学習課	社会教育班	A	A
25	成人教育事業	生涯学習課	社会教育班	B	A
26	高齢者教育事業	生涯学習課	社会教育班	A	A
27	芸術鑑賞事業	生涯学習課	社会教育班	A	A
28	芸術文化活動事業	生涯学習課	歴史文化財班	A	A
29	学習サークル支援事業	生涯学習課	社会教育班	B	B
30	芸術文化団体支援事業	生涯学習課	社会教育班	B	B
31	学習成果発表事業	生涯学習課	社会教育班	B	B
32	伝統行事等伝承事業	生涯学習課	歴史文化財班	B	B
33	成人式事業	生涯学習課	社会教育班	A	A
34	後三年合戦関連事業	生涯学習課	歴史文化財班	B	B
35	わら細工文化事業	生涯学習課	歴史文化財班	A	A
36	ブックスタート事業	生涯学習課	歴史文化財班	A	A
37	読書環境向上事業<旧町立図書館機能向上事業>	生涯学習課	歴史文化財班	A	A
38	文化財保護事業	生涯学習課	歴史文化財班	B	B
39	埋蔵文化財調査事業	生涯学習課	歴史文化財班	B	B
40	ニュースポーツ教室等事業	生涯学習課	スポーツ振興班	A	A
41	冬期スポーツ教室事業	生涯学習課	スポーツ振興班	B	B
42	少年スポーツ振興事業	生涯学習課	スポーツ振興班	A	A
43	町民スポーツ大会事業	生涯学習課	スポーツ振興班	B	B
44	スポーツ普及活動支援事業	生涯学習課	スポーツ振興班	B	B
45	ホスタウン推進事業(交流キャンプ推進事業)	生涯学習課	スポーツ振興班	A	A
46	ホスタウン推進事業(文化交流事業)	生涯学習課	社会教育班 歴史文化財班	A	A

事務事業名	高学年児童放課後対策事業		担当課名	教育総務課
総合計画の施策名	子どもの教育の充実		担当班名	幼児総務班
			電話番号(内線)	0187-84-4914(2404)
事業の目的	放課後、就労等の理由により保護者が不在となる家庭の小学校4年生から6年生までの高学年の児童に対し、適切な生活と遊びの場を与え、児童の健全な育成を図る。			
事業の内容	保護者が帰宅するまでの間、児童の保護及び遊びを主とした健全育成活動を行うとともに、その環境を整える。			
事業の対象	放課後、就労等の理由により保護者が不在となる家庭の小学校高学年(4年生～6年生)児童			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	12,736 千円	13,023 千円	(放課後児童健全育成充実事業へ統合) 千円
評価年度目標(目指すべき姿)	放課後、就労等の理由により保護者が不在となる家庭の小学校4年生から6年生までの高学年児童に対し、適切な生活と遊びの場を提供し、児童の健全な育成を図る。			
実績・成果等(数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者が就労等の理由で放課後時間帯に監護できない児童に対し、安心して過ごせる場所を提供することができた。 ・希望する全ての児童を引き受けることができた。 平成30年度登録数 117人(平成29年度登録数 91人) ・支援員が県主催の研修を受講し、資質向上を図った。 放課後児童支援員認定資格研修(1名参加) 			
事業の評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
判定説明及び考察	<p>A 優れた取組が多く、十分成果が上がっている</p> <p>希望者全員の受け入れができ、支援員の資質向上や児童の居場所の確保など健全育成の充実を推進することができた。また、放課後児童クラブの過ごし方等について、児童による自治活動や児童同士の交流がみられ、年齢や立場に応じた立ち振る舞いができる環境が整備されている。</p>			
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	支援員に各種研修を受講して頂き、更なる質の向上に努めてほしい。	

事務事業名	みさとびと育成プログラム事業 (中学生イングリッシュキャンプ)		担当課名	教育総務課
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実		担当班名	教育総務班
			電話番号(内線)	0187-84-4914(2405)
事業の目的	中学生から英語能力向上を図ることで、国際化社会の中でグローバルな視野を持って個人の働き方を選択したり、当町の将来を切り開いていこうとする人材を育成する。			
事業の内容	国際的に共通する言語である英語をより実践的に活用できるよう習得させるとともに、異文化等に対する興味関心を高める一助として、中学生の英語宿泊研修を実施する。			
事業の対象	美郷中学校 2年生			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	3,420 千円	2,740 千円	- 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	本研修の受講を一つの契機に、グローバルな視野を持って当町の将来を切り開いていこうとする人材を育成する。			
実績・成果等 (数値)	12月18日～20日(2泊3日)に福島県の宿泊研修所で美郷中学校2年生137人が参加し実施した。レッスンは外国人講師による講義のほか、ゲームなどを織り交ぜて楽しみながら異文化や英語によるコミュニケーションを学べるよう構成され、生徒が主体的に英語を習得できた。			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
判定説明 及び考察	平成27年度より実施した中学校イングリッシュキャンプは、英語教育に対する関心や英語力を高める経験を積むことができ一定の成果を上げる事ができた。今後、タイ王国ノンタブリー県アヌラチャプラシット校等との交流を通じ、英語力を高める経験を引き続き実施していきたい。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input checked="" type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	みさとびと育成プログラム事業 (美郷カレッジ)		担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実		担当班名	社会教育班
			電話番号(内線)	0187-84-4915(4102)
事業の目的	美郷町内外の方が、創造的で充実した人生を送り、地域づくりや地域文化の創造に主体的に参加していただくための学習機会を提供する。			
事業の内容	美郷カレッジの開催(前期2講座、後期3講座、計5講座)			
事業の対象	町内外で受講を希望する方			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	859 千円	566 千円	1,094 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	地域づくりや地域文化の創造のための人づくりのため、魅力ある学習機会を提供する。 目標値 講座満足度80%以上、受講者数300人以上			
実績・成果等 (数値)	講師: 鶴谷忠久氏、鈴木貴美一氏、大小島真木氏、佐竹伸悟氏・プタワンキティ ファタノタイ氏、清水幸夫氏 満足度 92.3% 受講者数 319人(町内約67%、町外約33%) 今後も受講希望 98.2%			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	共通テーマを「挑む(いどむ)」として、航空、スポーツ、芸術、国際文化、宇宙工学の講座を5回開催した。開催回によっては、学友館特別展(JAL展)、ホストタウン事業と共催するなど、事業の相乗効果や効率化を図った。満足度、継続受講希望者ともに9割を超え、事業への期待が高い。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	美郷働きびとモデル編集発信事業		担当課名	教育推進課
総合計画の施策名	子どもの教育の充実		担当班名	教育指導班
			電話番号(内線)	0187-84-1112(2302)
事業の目的	美郷町の特性を生かしながら地域に根ざした生き方、働き方等でモデルとなる人物を取り上げた教材を活用し、将来の美郷を主体的に切り拓いていこうとする意識を高める。			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・町内で特色のある働き方をしている人を紹介する資料「みさと働きびと」の活用 ・ふるさと教育・キャリア教育支援員の配置 ・町内事業所での職場体験「ミズモの郷キャリアスクール」の実施 			
事業の対象	町内小・中学生			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	6,119 千円	1,978 千円	2,627 千円
評価年度目標(目指すべき姿)	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと教育・キャリア教育支援員による学校への情報提供や教育活動支援を行う。 ・町内小学校6年生を対象に「ミズモの郷キャリアスクール」を実施する 			
実績・成果等(数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・資料「みさと働きびと」を美郷中1年生へ配布(146人)。 ・「みさと働きびと」を講師としたキャリア学習を各小・中学校において、実施した。 ・ふるさと教育・キャリア教育支援員の小中学校への校外活動等支援(約25日) ・ミズモの郷キャリアスクール実施後アンケート:働くことの大切さを理解できた 98.6% 			
事業の評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
判定説明及び考察	<p>資料「美郷働きびと」を活用した学習を実施した他、資料に掲載されている方をゲストティーチャーに招いての職業講話や進路学習を小・中学校それぞれで実施し、ふるさと教育・キャリア学習の推進に寄与することができた。また、小学校6年生全員を対象とした職場体験学習「ミズモの郷キャリアスクール」を町内の37事業所の協力を得て、実施した。</p>			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	友好都市等との学校間交流推進事業		担当課名	教育推進課
総合計画の施策名	子どもの教育の充実		担当班名	教育指導班
			電話番号(内線)	0187-84-1112(2302)
事業の目的	・農村部と都市部の交流を通じ、児童の豊かな人間性を育む。 ・授業への参加や地域の方々とのふれあいを通して、それぞれの学校や地域のよさ、違い、課題などをつかむ。			
事業の内容	・千畑小学校と港区立御田小学校の交流(昭和52年～) ・仙南小学校と文京区立千駄木小学校の交流(平成27年～) ・六郷小学校と大田区立高畑小学校の交流(平成28年～)			
事業の対象	・仙南小学校5～6年生、千駄木小学校全校児童 ・千畑小学校4～6年生、御田小学校4～6年生 ・六郷小学校5、6年生			
事業費	年度・区分	平成30年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	1,177 千円	1,080 千円	950 千円
評価年度目標(目指すべき姿)	美郷町や自校の紹介を通してふるさとのよさに気づき、学校や地域に対する考え方やまわりの人たちとの接し方を見つめ直すきっかけとする。			
実績・成果等(数値)	・千駄木小学校から仙南小学校へ12人、仙南小学校から千駄木小学校へ18人が訪問した。 ・千畑小学校から御田小学校へ17人、御田小学校から千畑小学校へ23人が訪問した。 ・六郷小学校から15人が高畑小学校を訪問した。			
事業の評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明及び考察	六郷小学校から高畑小学校への児童の訪問を今年度初めて実施し、町内3小学校全てが学校間交流を行った。子どもたちは学校間交流を通して、美郷町と他の地域との違いや、それぞれのよさに気づき、ものの見方や考え方が深まった。さらに内容の充実を図りながら継続実施していきたい。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する	<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する	
	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	青少年健全育成対策事業		担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	福祉の向上		担当班名	社会教育班
			電話番号(内線)	0187-84-4915(4103)
事業の目的	青少年育成団体の活動の充実を図る。			
事業の内容	青少年育成美郷町民会議への補助、美郷町PTA連合会への補助			
事業の対象	青少年育成団体			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	415 千円	415 千円	415 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	青少年育成団体の活動に対して助成することにより、団体活動の活性化と、青少年の健全育成を図る。			
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年育成美郷町民会議補助金 370,000円 補助金を活用し、青少年健全育成カレンダーやチラシの全戸配布、美郷中学校卒業生への記念品贈呈、町内小中学生への皆勤賞の贈呈を行うとともに、関係機関や団体と連携した各種活動が実施された。 ・美郷町PTA連合会補助金 45,000円 補助金を活用し、会報の印刷配布、各種研修等が行われた。 			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
判定説明 及び考察	B 優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている			
判定説明 及び考察	町民会議、PTA連合会とも、補助金を活用し青少年の健全育成に関する事業を実施しており、補助金交付の目的は達成されている。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	看護師配置事業	担当課名	教育総務課
総合計画の 施策名	福祉の向上	担当班名	幼児総務班
		電話番号(内線)	0187-84-4914(2404)

事業の目的	看護師の配置により、園児の健康管理や施設の衛生管理など、きめ細やかな保育サービスを実施し、保育環境の向上を図る。			
事業の内容	各認定こども園へ看護師を配置する。			
事業の対象	園児			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	5,687 千円	5,673 千円	5,970 千円

評価年度目標 (目指すべき姿)	園児の健康管理や施設の衛生管理など、きめ細やかな保育サービスを実施し、保育環境の向上を図る。
実績・成果等 (数値)	体調不良児の早期発見による手当や、怪我などへの迅速な治療や処置を行った。また、保健だよりを毎月発行(感染症等流行時は随時発行)し、園児の健康管理や感染症の予防等に努めた。 平成30年度手当した園児数 624人

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与 7	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている	
判定説明 及び考察	専門職による管理・指導により、保育環境が向上し、園児の健康を確保するうえで、より質の高い対応をすることができた。また、看護師が常駐していることで、保護者の保育に対する安心感を高めている。		
事業の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		

外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり
------	---	--------	----------

事務事業名	一時保育事業	担当課名	教育総務課
総合計画の 施策名	福祉の向上	担当班名	幼児総務班
		電話番号(内線)	0187-84-4914(2404)

事業の目的	保護者の就労形態の多様化、疾病等による緊急保育等の一時的な保育需要に対応し、乳幼児の福祉の増進を図る。			
事業の内容	主に、未就園の乳幼児を一時的にこども園で預かり保育する。			
事業の対象	一時的に保育が必要な乳幼児			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	5,861 千円	6,680 千円	6,007 千円

評価年度目標 (目指すべき姿)	保護者の疾病等により、一時的に保育が必要な未就園の乳幼児をこども園で預かり保育する。
実績・成果等 (数値)	保護者に代わる一時的な保育を引き受けることで、緊急時における在宅保育者等への支援を行った。 平成30年度延べ利用者数 419人

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
	判定説明 及び考察	一時的に乳幼児を預かり保育することにより、緊急時における在宅保育者等の育児に関する心理的、肉体的負担を軽減することができた。		
	事業の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する	<input type="checkbox"/> 継続実施する	<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する
		<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		

外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり
------	---	--------	----------

事務事業名	放課後児童健全育成充実事業		担当課名	教育総務課
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実		担当班名	幼児総務班
			電話番号(内線)	0187-84-4914(2404)
事業の目的	放課後、就労等の理由により保護者が不在となる家庭の小学校1年生から3年生までの低学年の児童に対し、適切な生活と遊びの場を与え、児童の健全な育成を図る。			
事業の内容	保護者が帰宅するまでの間、児童の保護及び遊びを主とした健全育成活動を行うとともに、その環境を整える。			
事業の対象	放課後、就労等の理由により保護者が不在となる家庭の小学校低学年(1年生～3年生)児童			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	26,383 千円	29,717 千円	42,377 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	放課後、就労等の理由により保護者が不在となる家庭の小学校1年生から3年生までの低学年児童に対し、適切な生活と遊びの場を提供し、児童の健全な育成を図る。			
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者が就労等の理由で放課後時間帯に監護できない児童に対し、安心して過ごせる場所を提供することができた。 ・希望する全ての児童を引き受けることができた。 平成30年度登録数 183人(平成29年度登録数 185人) <ul style="list-style-type: none"> ・支援員が県主催の研修を受講し、資質向上を図った。 放課後支援者研修会(3名参加)、放課後児童支援員認定資格研修(2名参加) 放課後支援員等資質向上研修(3名参加)			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
判定説明 及び考察	支援員を適正に配置し、希望者全員の受け入れができた。また、放課後児童クラブでの過ごし方や規律等について、児童同士で話し合うなど、年齢や立場に応じた行動ができるよう環境が整備されている。			
事業の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	支援員に各種研修を受講して頂き、更なる質の向上に努めてほしい。	

事務事業名	子育て支援事業	担当課名	教育総務課
総合計画の施策名	福祉の向上	担当班名	幼児総務班
		電話番号(内線)	0187-84-4914(2404)

事業の目的	専門の職員を配置し、地域の子育て家庭の育児不安についての相談や助言、子育てに関する情報提供、子育てサークルの育成・支援を行うことにより、地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図る。			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進。 ・育児に関する相談、助言の実施。 ・子育て及び子育て支援に関する講習等の実施。 			
事業の対象	未就園児を持つ家庭			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	6,493 千円	6,518 千円	7,033 千円

評価年度目標(目指すべき姿)	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て中の親子や祖父母等に集いの場を提供し交流を図る。 ・育児に関する相談に応じる。 ・子育て及び子育て支援に関する講習等の実施。
実績・成果等(数値)	子育て家庭(未就園児)に対して、園開放・育児相談・交流等への参加を促進した。また、各種イベント(誕生会・遠足・クリスマス会等)の開催で親子の触れ合いの場を提供した。毎月、子育てや健康に関する講話等を実施し情報の提供に務めた。 平成30年度 総参加乳幼児数 1, 197人

事業の評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
判定説明及び考察	少子化に伴い、地域内の幼児同士のふれあいや交流機会が減少している状況において、定期的に遊びの場を提供したり、育児相談、園開放など子育て支援拠点として重要な役割を担っている。また、保健師による健康に関する講話や、栄養士による食事やおやつとの与え方等に関する指導・助言を実施し、子育ての不安や悩みの解消に努めた。		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		

外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり
------	---	--------	----------

事務事業名	農観連携交流促進施設整備事業 (町先覚者顕彰事業)	担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実	担当班名	歴史文化財班
		電話番号(内線)	0187-84-4040(3402)

事業の目的	交流人口を増加させるための拠点施設として、施設整備の計画遂行と工事施工を実施する。			
事業の内容	佐藤家蔵の移築、坂本東嶽邸蔵および離れ座敷の改修			
事業の対象	佐藤家蔵移築、坂本東嶽邸蔵・離れ改修			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	84,510 千円	57,112 千円	49,616 千円

評価年度目標 (目指すべき姿)	各交流拠点施設の整備に努める。			
実績・成果等 (数値)	佐藤家蔵移築工事(平成30年度工事)	20,660,400円		
	坂本東嶽邸蔵改修工事	6,480,000円		
	坂本東嶽邸附帯設備工事	20,009,160円		
	坂本東嶽邸外構工事他	5,351,400円		

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
判定説明 及び考察	平成30年度に佐藤家蔵は、蔵本体の土壁中塗仕上げ、漆喰塗り及び鞆の外壁まで、坂本東嶽邸蔵改修は仕上げ工事で、附帯設備はトイレ改修、中通路設置等を実施した。平成30年度末の全体工程における進捗率は、佐藤家蔵が約80%、坂本東嶽邸蔵は完成であり、両工事とも計画どおりに進んでいる。		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		

外部評価	B	評価委員意見	完成後、町民にどのように周知・還元していくのか、また町外から人をどう呼び込むのが課題である。沢山の方々に利用して頂けるよう努力してほしい。
------	---	--------	---

事務事業名	スクールバス運行事業	担当課名	教育総務課	
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実	担当班名	教育総務班	
		電話番号(内線)	0187-84-4914(2405)	
事業の目的	児童生徒の遠距離通学対策と校外活動の円滑な運営を図ること。			
事業の内容	小・中学校の児童生徒を対象に登下校のバスを運行する。また、各小・中学校の校外活動に対し、バスを運行する。			
事業の対象	<ul style="list-style-type: none"> ・遠距離通学:各小・中学校の遠距離通学対象となる児童生徒 ・校外学習等:全児童生徒 			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	69,852 千円	78,231 千円	82,197 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	児童生徒の遠距離通学対策と校外活動の円滑な運営を図ること。			
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の遠距離通学に効果があった。 ・校外学習等の運行数355回(延べ540台)。 内訳:校外学習134回、学校行事58回、各種大会129回、町主催事業34回			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
判定説明 及び考察	バス運行について、委託業者に対し安全に配慮した指導に努めた他、荒天時の運行については、学校と連携し委託業者及び児童生徒に速やかに連絡できる体制を整えた。また、停留所は安全に乗降できる場所の確保にも努めた。校外活動におけるバスの運行については、学校より多くの要請があったが、全ての要請に対応し運行することができた。			
事業の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	学校の校外活動について、他市ではバスの手配に非常に難儀をしているようだ。本町は全ての小中学校の校外活動にスクールバスを運行しているため、大変助かっていると思う。引き続き努力してほしい。	

事務事業名	就学援助事業	担当課名	教育総務課
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実	担当班名	教育総務班
		電話番号(内線)	0187-84-4914(2407)

事業の目的	経済的な理由で就学困難な児童生徒の保護者に対し、教育に必要な経費を援助することで保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施に資する。			
事業の内容	生活に困窮していると認めた児童生徒の保護者に対し、学用品費や通学用品費、学校給食費、医療費等の給付金を支給する。			
事業の対象	生活保護法(昭和25年法律第144号)第6条第2項に規定する要保護者とそれに準ずる程度に困窮していると認めた者			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	10,750 千円	9,519 千円	12,167 千円

評価年度目標 (目指すべき姿)	町広報紙や町づくりガイド、町ホームページへの掲載のほか、関係課(福祉保健課等)・各学校と連携して制度の周知を広く行い、就学に必要な経費を補助し、教育機会均等の保持を図る。
実績・成果等 (数値)	平成30年度就学援助児童生徒数 小学生64人 中学生39人 計103人 (平成29年度 小学生62人 中学生50人 計112人)

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
	判定説明 及び考察	関係課・各学校と連携しながら制度の周知を行い、就学援助認定者の経済的負担を軽減している。経済・雇用情勢の変化等に応じ、適宜適切に制度の見直しを図っている。		
	事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する	<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する
		<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		

外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり
------	---	--------	----------

事務事業名	奨学資金事業		担当課名	教育総務課
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実		担当班名	教育総務班
			電話番号(内線)	0187-84-4914(2407)
事業の目的	奨学資金は、教育機会均等を保証するため、経済的理由により高等学校、高等専門学校、専修学校(専門課程)、短期大学、大学の修学困難な者に対し、学資を貸与し、有用な人物の育成を目的とする。			
事業の内容	上級学校に在籍し、経済的理由で就学困難な者に対して資金を貸与する。 ・高等学校 月額15,000円 ・高等専門学校、専修学校(専門課程)、短期大学、大学 月額40,000円			
事業の対象	奨学生を志望する者で、次の条件を具備する者。 (1)身体強健、品行方正で学業優良な者 (2)美郷町住民の子弟 (3)学資金に困難な者			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	12,095 千円	10,140 千円	18,626 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	保護者及び貸与者に制度内容の周知徹底を図る。			
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・貸与については、町広報紙(3月号)と町ホームページで奨学生募集について周知した。応募者は高等専門学校・専修学校・短期大学・大学卒が6人で、選考の結果全てに貸与が決定した。 ・償還については、本人への通知、訪問等をして回収率の向上に努めた。 歳出(貸与):平成30年度 奨学生貸与者数22人(内新規貸与者数6人) 歳入(償還):平成30年度未納額 774千円、未納者数6人 収納率96.32% (前年度比1.12%増)			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
判定説明 及び考察	貸与については、予算の範囲内で応募者全てに対応できている。今後も経済的理由により大学等の修学困難な者に対し、学資を貸与し、有用な人物の育成を支援したい。 また、償還については、歳入確保に向けて未納者への催告の回数を増やす等対策を行った結果、前年度収納率を上回った。これからも、新たに償還を開始する方に面接を行うなどして、貸与した時の契約等を遵守して頂くよう働き掛け、未納率の減少に努めたい。			
事業の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	貸与を希望する方全員が選考され、貸与することが出来ていることや、また償還に関しては収納率が前年度を上回っていて頑張っている。経済性・効率性も十分出来ていると思う。	

事務事業名	学校生活支援員配置事業		担当課名	教育推進課
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実		担当班名	教育指導班
			電話番号(内線)	0187-84-1112(2302)
事業の目的	発達障害や語学力不足など、教育上特別な支援を必要とする児童生徒を指導する教員を補助するために職員を配置し、当該児童生徒の学校生活を支援する。			
事業の内容	学校生活において特別な支援を必要とする児童生徒のために支援員を配置する。			
事業の対象	町内小・中学校児童生徒			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	25,916 千円	26,897 千円	28,503 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	特別な支援を必要とする児童生徒に、学校生活支援員が適切な支援を行うことで、学校運営が円滑に行われるようにする。			
実績・成果等 (数値)	学校生活支援員の配置数 19人 (内訳:小学校15人、中学校4人)			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
	判定説明 及び考察	今年度から学校生活支援員を1人増員し、各小学校5人、中学校4人配置となった。配置した学校生活支援員を対象に、町教育委員会主催の研修会を実施し、子どものニーズに応じた支援の充実を図った。一人一人に寄り添った支援の実施により、円滑な学校運営に寄与しており、学校現場からの期待も大きい。		
	事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する	<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する
	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
	外部評価	A	評価委員意見	本町の学校生活支援員は、非常に質が高い。その質の高さを維持して頂きたいと思う。そのためには、各種研修を受講して頂き、更なる資質向上に努めてほしい。

事務事業名	学力向上対策事業	担当課名	教育推進課
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実	担当班名	教育指導班
		電話番号(内線)	0187-84-1112(2302)

事業の目的	児童生徒の課題に対応した取組を推進し、学力の向上を図る。			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 基礎学力の定着度調査、計画的な学習を実施するための検査の実施 学習状況調査の分析・活用と校内研修改善、授業力向上支援事業の実施 			
事業の対象	<ul style="list-style-type: none"> 学力検査(国語・算数):全小学校1、2、3年生 知的発達検査:全小学校2、5年生 中学校1年生 授業改善・研修活動改善研修会 			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	973 千円	962 千円	1,213 千円

評価年度目標 (目指すべき姿)	学習状況調査と学力検査・知的発達検査を実施して定着度を把握し、課題の改善に向けた研修を実施する。
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> 学力検査、知能検査：計画どおり実施した。 授業改善、研修活動改善研修会：今年度から秋田大学の田仲教授を講師に迎え、小学校、中学校で各1回実施した。 町内の小中学校において、全職員が他校の研究授業を一人1回は参観し、個々の授業改善につなげる取組を行った。

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	

内部評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている
------	----------	------------------------

判定説明 及び考察	本事業の実施により、各校において児童の学習到達度及び課題を分析し、基礎学力の定着に力を入れてきた。町民の学校教育及び児童生徒の学力向上への関心は大きい。新学習指導要領の実施に伴い、学びに向かう力や思考力、表現力の育成に向け、今後も、児童生徒個々の可能性を最大限に伸ばしていくために、この事業を実施していきたい。
--------------	---

事業の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する
------------	---

外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり
------	----------	--------	----------

事務事業名	官学連携事業	担当課名	教育推進課
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実	担当班名	教育指導班
		電話番号(内線)	0187-84-1112(2302)

事業の目的	秋田大学、国際教養大学と町内の園・学校が相互交流を行うことにより、児童生徒に上級学校へのあこがれをもたせ、異文化体験による国際理解を図る。			
事業の内容	秋田大学生による水に関するコンサートの実施、国際教養大学の留学生を園・学校行事に招いたり、大学を訪問したりして交流する。			
事業の対象	町内園児、小・中学校児童生徒			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	68 千円	76 千円	166 千円

評価年度目標 (目指すべき姿)	美郷町内各園、小・中学校が国際教養大学留学生との交流を通して、国際感覚を磨き、視野を広げる。
実績・成果等 (数値)	・秋田大学・・・学生(13人)による美郷フェスタでのコンサート。 ・国際教養大学・・・3園での交流、町内2小学校の訪問による交流(参加留学生延べ16人、園児125人、児童89人)。

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
判定説明 及び考察	秋田大学生による水に関するコンサートは、今年度も美郷フェスタ時に開催したことにより、町民の関心も高く、学生からの評判もよかった。国際教養大学留学生との交流は、3園・2小学校で実施した。色々な国の人と触れ合うことができ、交流した子どもたちにより刺激となった。今後は実施していない小学校や中学校においても、交流を行い、異文化理解につなげていきたい。		
事業の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		

外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり
------	---	--------	----------

事務事業名	子どもの感性・創造力育成事業	担当課名	教育推進課	
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実	担当班名	教育指導班	
		電話番号(内線)	0187-84-1112(2302)	
事業の目的	各分野において第一線で活躍している人達の一流の芸術を鑑賞したり、様々な体験活動を通して、子どもの感性、創造力の育成を図る。			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・町内3小学校児童、美郷中学校生徒を対象とした芸術鑑賞会の開催 ・自由研究コンテストや宿泊体験活動の実施 ・学校交流音楽祭の開催 ・小学校5、6年生交流会(美郷キッズワクワク交流会)の実施 			
事業の対象	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術鑑賞「ドリーム体験！ほんもの講座」：3小学校1～6年生、中学校1～3年生 ・自由研究コンテスト：すべての小・中学校 ・宿泊体験：3小学校4年生 ・学校交流音楽祭：すべての小・中学校の金管バンド部・吹奏楽部 ・美郷キッズワクワク交流会：3小学校5、6年生 			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	3,052 千円	1,690 千円	3,970 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	第一線で活躍している本物のパフォーマンスに触れたり、興味や関心をもったものに熱中して取り組んだり、研究を深めたりすることにより、子どもたちの感性を育み、視野を広げる。			
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・ほんもの講座：小学校低学年「演劇」 大変良かった93.9%/よかった5.8% 小学校高学年「狂言」 大変良かった80%/よかった18.8% 中学校「読売サロンコンサート」 大変良かった84.6%/よかった15.5% ・自由研究コンテスト：出品数 266作品(前年比+62作品) ・小学校5、6年生交流会：「他校の人と協力してできた」5年生98%、6年生100% 			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	学年に応じた多岐にわたる体験活動の場を設定してきたことにより、感動や発見が生まれるなど、子どもたちの心を大いに刺激することができた。特に「ほんもの講座」については、どの年代も高評価であり、今後も児童生徒の希望を考慮し、講座等の内容の充実を図りながら継続実施していきたい。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	不審者対策事業		担当課名	教育総務課
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実		担当班名	教育総務班
			電話番号(内線)	0187-84-4914(2405)
事業の目的	子どもたちを不審者から守り、安全な学校生活を送ることができるよう不審者対策事業を行う。			
事業の内容	児童生徒の登下校時に見守り活動、安全・安心メールでの連絡、子ども安全集会の開催。			
事業の対象	児童生徒、町民の方			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	428 千円	135 千円	148 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	<ul style="list-style-type: none"> 安全・安心メール連絡システムを運用し、迅速で正確な情報を保護者及び関係者に伝え、児童生徒の安全を守る。 地域の方との連携により子どもたちを不審者等から守る。 			
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> 見守り隊員(地域住民)による登下校時の見守り活動を実施した。 安全・安心メール連絡システム:全こども園、小学校、中学校の保護者が登録。不審者や危険動物、気象、熱中症及び感染症の注意喚起などについて、迅速かつ正確な情報を提供した。 子ども安全集会:3月27日開催。会員76人参加、地域住民との連携強化を図った。 			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの安全対策として、子ども見守り隊員・子ども110番の家の方々を対象に子ども安全集会を開催し、子どもの安全対策、不審者・防犯対策等について情報共有を図る事ができた。 安全・安心メールによる連絡について、保護者に対し不審者情報のほか危険動物、気象、熱中症及び感染症の注意喚起など、より迅速で正確な情報を伝えることができた。 			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	子ども見守り隊員の中で高齢の方は、集会のご案内を頂いても、なかなか参加することが出来ない。隊員間、地域間での何らかの繋がりがあればよいのではないか。	

事務事業名	新聞活用教育推進事業		担当課名	教育推進課
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実		担当班名	教育指導班
			電話番号(内線)	0187-84-1112(2302)
事業の目的	親しみや興味をもって新聞を読むことができるようにすることで、社会情勢や文化的なこと等への理解や関心を高めるとともに、読解力や表現力の育成を目指す。			
事業の内容	小・中学生を対象に、新聞活用教育の推進 (小学校5年生～中学校3年生に週1回配付)			
事業の対象	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校5、6年生 ・中学校1～3年生 			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	- 千円	625 千円	840 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	新聞を読むことで、身の周りの様々な事象に対して、興味や関心をもち視野の広い児童、生徒の育成を目指す。			
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生、中学生ともに5月より子ども新聞・中高生新聞の活用をそれぞれ開始した。 ・美郷中学校がNIEの指定校となり、新聞を活用した授業や家庭学習の取り組みが見られた。 <p style="text-align: center;">中学3年生の地域・社会で起こっている問題への関心度 (平成29年4月 70.9% → 平成30年4月 84.9%)</p>			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	毎週1回の新聞購読や校内に閲覧コーナーを設置することで、新聞が児童生徒にとって身近なものとなってきている。更に授業や家庭学習での活用を通して、読解力や表現力の育成につなげたい。			
事業の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	外国語教育充実事業 (旧 ALT招致事業)	担当課名	教育推進課	
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実	班	教育指導班	
		電話番号(内線)	0187-84-1112(2302)	
事業の目的	新学習指導要領に対応した児童生徒への外国語教育の充実と国際交流の進展を図る。			
事業の内容	ALT(外国語指導助手)2人を町内小・中学校4校に、英語教育等支援員1人を、町内小学校3校に派遣する。			
事業の対象	町内小・中学校児童生徒			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	10,317 千円	11,946 千円	17,532 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	各校のねらい、指導計画に対応できるようにALTおよび英語教育等支援員を配置する。			
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・ALT1人は1週間を小学校で3日、中学校で2日勤務し、チーム・ティーチング(以下T・T)を行った。(各小学校に週1日勤務、5,6年生全ての外国語活動でT・T実施。) ・ALT1人は毎日中学校で勤務し、英語の授業でT・Tを行った。 中学校各学級:英語授業の1.6/4時間(40%)がALTとのT・T実施。 ・英語教育支援員が3小学校に週1・2日勤務し、担任とのT・Tで外国語活動を行った。 			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	ALTと英語教育支援員の配置により、小学校での外国語活動の充実が図られた。ALTと授業や様々な活動でふれ合うことにより、異文化理解が深まるとともに、コミュニケーション能力の向上が図られた。令和2年度からの小学校外国語の教科化に伴い、ALTの重要性・必要性が高まっており、より一層の取組を進めていく必要がある。			
事業の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	ALT並びに英語教育支援員には日々研鑽に努めて頂き、更なる質の向上を目指してほしい。	

事務事業名	ホスタウン推進事業 (中学生交流事業)	担当課名	教育推進課
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実	担当班名	教育指導班
		電話番号(内線)	0187-84-1112(2302)

事業の目的	タイ王国の言語・風習・文化等にふれながら異文化理解を深め、同年代の中学生と交流することにより、コミュニケーション力や国際感覚を身につける。			
事業の内容	美郷町と教育交流協定を締結しているタイ王国ノンタブリー県の中学生と、ホームステイ等を体験し、生きた英語にふれながら、生活様式、習慣等を学ぶ。 併せて、タイ王国の自然、文化、歴史、産業等を学ぶ。			
事業の対象	中学校1～3年生			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	- 千円	2,931 千円	3,748 千円

評価年度目標 (目指すべき姿)	異文化にふれ、視野を広げるとともに、他国の中学生と積極的に英語でのコミュニケーションを図ろうとする積極性や態度を育成する。
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・タイ王国訪問に生徒10人参加。 (期間:8月15日～8月20日) ノンタブリー県アヌラチャプラシッドスクールで授業やタイ芸術・文化活動に参加。 ホストファミリー宅へ3泊。 ・タイ王国アヌラチャプラシッドスクールから10人来町。 (期間:8月26日～8月31日) 美郷中学校で歓迎集会・授業体験等を実施。 町内で天筆・餅つき・茶道等文化体験。 5人の生徒宅に2人ずつホームステイ(2泊)。

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	

内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている
------	---	----------------------

判定説明 及び考察	今年度初めて実施した交流事業であるが、相互に訪問交流をすることができ、訪問した生徒はもちろん、全校生徒にとっても、異文化理解が深まる事業であった。今後も継続実施することで、国際感覚やコミュニケーション力、英語力の育成につなげていきたい。
--------------	--

事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する
------------	---

外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり
------	---	--------	----------

事務事業名	家庭教育事業	担当課名	生涯学習課	
総合計画の 施策名	生涯学習の充実	担当班名	社会教育班	
		電話番号(内線)	0187-84-4915(4105)	
事業の目的	心身ともに健やかな子どもを育てるために、家庭教育に関する学習機会を提供する。			
事業の内容	①幼児期家庭教育講座(齊藤望氏「“あそび”でつなぐ親子のコミュニケーション」、鈴木聡子氏「親業～大好き!が伝わるコミュニケーション」) ②就学時健診子育て講座(インターネットセーフティ、小学校入学に向けた心構えほか) ③親力アップ講演会(親野智可等氏「叱らなくても子は育つ」～目から鱗の子育てと家庭教育、池間哲郎氏「本当の心の豊かさとは」)			
事業の対象	①幼児期の子どもを持つ保護者 ②就学時健診対象児の保護者 ③小中学校PTA会員、認定こども園保護者会員、地域住民			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	296 千円	411 千円	514 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	家庭や地域全体で子育てや教育を応援し支えていくための学習機会を提供する。 講座満足度80%以上			
実績・成果等 (数値)	① 満足度 95.1%、受講者数 401人(千畑113人、六郷139人、仙南149人) ② 満足度 88.3%、受講者数 125人(千畑37人、六郷44人、仙南44人) ③ 満足度 94.1%、受講者数 316人			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	学校、認定こども園、PTA、保護者会、PTA連合会と連携し、多くの方々から受講していただくことができた。講座の満足度も高く、事業の継続を求める声も多い。 親力アップ講演会は、学校参観日に開催することにより、PTAの協力を仰ぎながら多くの保護者に受講していただき、大変好評であった。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	青少年教育事業	担当課名	生涯学習課	
総合計画の 施策名	生涯学習の充実	担当班名	社会教育班	
		電話番号(内線)	0187-84-4915(4102)	
事業の目的	子どもたちの健やかな成長の一助となるよう、様々な体験活動や学習の場を提供する。			
事業の内容	①わくわくスクール(夏休み、冬休み) ②コズミックカレッジ(JAXAプログラム) ③地域学校協働本部事業の実施			
事業の対象	①、② 参加を希望する小学生(会によっては保護者参加可能) ③ 町内、小中学校			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	477 千円	499 千円	672 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	子どもたちの「生きる力」を育むため、子どもたちが意欲的に参加し、学年や男女問わず楽しく学習できるプログラムを提供する。 ①、② 満足度80%以上 ③ 対前年比 +5%			
実績・成果等 (数値)	① わくわくスクール サマースクール(4回) 満足度91.5%、参加者数 82人 ウインタースクール(3回) 満足度 97.8%、参加者数46人 ② コズミックカレッジ(2回) 満足度 97.9%、参加者数 63人 ③ 学校協働活動ボランティア 対前年比プラス23.6%(延べ 協力回数110回、協力者数186人)			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	わくわくスクール、コズミックカレッジは、参加者アンケートの満足度が非常に高く、青少年教育事業として定着している。今年度からは家庭教育事業との連携で保護者も参加できるようにし、保護者同士の情報交換や家庭教育支援チームとの交流ができた。地域学校協働本部事業は、学校からの要請に応じて活動するため昨年度よりも協力回数が増加し、地域と学校の結び付きを維持するきっかけとなり、地域全体で子どもたちを育むための取り組みとなっている。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	保護者や関係団体と連携できることは、本事業の可能性が広がっていくことに繋がる。大変よく頑張っている。	

事務事業名	成人教育事業	担当課名	生涯学習課		
総合計画の 施策名	生涯学習の充実	担当班名	社会教育班		
		電話番号(内線)	0187-84-4915(4104)		
事業の目的	町民の余暇活動の充実を図り、いきいきと活力にあふれる地域社会を創るための学習講座を開催する。				
事業の内容	生涯学習講座の開催。				
事業の対象	受講を希望する方				
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算	
	金額	545 千円	334 千円	507 千円	
評価年度目標 (目指すべき姿)	継続の講座に加え、新規講座で学びの機会を増やすことで余暇活動の一層の充実を図る。また、生涯学習講座のサークル化を図る。 目標値 生涯学習講座のサークル化 50%以上				
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・フラダンス講座受講者数 12人 ・スコープ三味線講座受講者数 20人 ・米粉料理講座受講者数 14人 ・大人のふるさと講座受講者数 29人 ・タイ食文講座受講者数 26人 ・パステルアート講座受講者数 14人 <p>自主サークル化 66% (対象講座：フラダンス講座、スコープ三味線講座)</p>				
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である		<input type="checkbox"/> おおむね必要である		<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する		<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する		<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている		<input type="checkbox"/> おおむねできている		<input type="checkbox"/> できていない	
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている		<input type="checkbox"/> おおむね達成できている		<input type="checkbox"/> 達成できていない
判定説明 及び考察	A 優れた取組が多く、十分成果が上がっている				
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する				
外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり		

事務事業名	高齢者教育事業	担当課名	生涯学習課	
総合計画の 施策名	生涯学習の充実	担当班名	社会教育班	
		電話番号(内線)	0187-84-4915(4105)	
事業の目的	心身ともに元気で生きがいをもって暮らせるよう、楽しく仲間づくりができる学習や交流の場を提供する。			
事業の内容	美郷いきいき大学の開催(年6回) (+特別講座2回)			
事業の対象	60歳以上の町民で受講を希望する方			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	112 千円	112 千円	438 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	高齢者が生きがいを持って継続して受講できるように、参加型の講演会や町外研修、創作活動等、魅力のあるプログラムを提供する。 目標値 参加者数対前年度+5%、満足度80%以上			
実績・成果等 (数値)	受講者数(通常講座) 657人【通常講座の対前年度比は+8%】 (特別講座) 53人 合計710人 満足度 91% 修了者 71人 学士(20回) 8人 修士取得(30回) 6人 博士(50回) 5人 ゴールド・ドクター(70回) 7人 ※特別講座は、特別展「民藝のモノと思想」の観覧と「わらの文化」交流の集いへの参加。			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	毎年6回いきいき大学を開催している。平成30年度は2回の特別講座を実施したこともあり、受講者が対前年度比で大幅に増加した。アンケート調査での満足度も91%と目標値を上回っている。ゴールド・ドクターも7人誕生しており、受講者の参加意欲もさらに高まった。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	芸術鑑賞事業		担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実		担当班名	社会教育班
			電話番号(内線)	0187-84-4915(4103)
事業の目的	レベルの高い芸術・文化に触れる機会を提供し、芸術文化の振興を図る。			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・自衛隊音楽隊コンサートの開催 ・美郷中学校吹奏楽部員への演奏指導の実施 			
事業の対象	観覧を希望する方			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	1,143 千円	801 千円	1,047 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	平成30年度で、21年連続22回目のコンサートとなり住民の方へも定着している。中学生への音楽指導など、コンサート以外での音楽隊との交流を図る。 目標値 満足度80%以上			
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・北部航空音楽隊コンサート 入場者数 400人 ・美郷中学校吹奏楽部への演奏指導 参加者数 45人 			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である		<input type="checkbox"/> おおむね必要である	
	<input type="checkbox"/> あまり必要でない			
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する		<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	
<input type="checkbox"/> あまり寄与していない				
経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
<input type="checkbox"/> 十分できている		<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている		
<input type="checkbox"/> できていない				
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている		<input type="checkbox"/> おおむね達成できている		
<input type="checkbox"/> 達成できていない				
内部評価	A		優れた取組が多く、十分成果が上がっている	
判定説明 及び考察	芸術をより身近に感じていただけるよう、コンサートに参加できる企画(合同演奏や合唱など)を取り入れた。鑑賞された方からは「楽しかった」「プロの演奏を聞くことができ良かった」など好評をいただいた。今回、美郷中学校吹奏楽部員にコンサート運営に携わっていただき、町民との交流や今後の活動の参考にしていただいた。コンサートは定着しており、住民の期待も高い。 演奏指導では、音楽隊との交流を通じ、中学生の演奏技術の向上が図られた。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する		<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する	
<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する		
外部評価	A		評価委員意見	部局評価のとおり

事務事業名	芸術文化活動事業	担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実	担当班名	歴史文化財班
		電話番号(内線)	0187-84-4040(3408)

事業の目的	住民の豊かな心を養い、芸術・文化に触れる機会を創出する。			
事業の内容	学友館特別展を開催することで優れた芸術・文化に触れる機会を提供し、個々の個性と想像力を育む。			
事業の対象	町内外の観覧を希望する方			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	4,259 千円	5,741 千円	9,589 千円

評価年度目標 (目指すべき姿)	住民が芸術文化に触れる機会を創出し、豊かな心を養う。
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・JAL特別協力「空と飛行機の世界展」 (会期:7月1日～8月5日、入館者:1,385人、満足度:97.9%) ・水彩連盟秋田支部美郷町展 (会期:8月26日～9月17日、入館者:512人、満足度:96.5%) ・特別展「民藝のモノと思想－暮らしの中の美を探る－」 (会期:10月6日～11月4日、入館者:633人、満足度:98.7%) ・秋田県美術展覧会第16回仙北地域展 (会期:1月19日～3月3日、入館者:1,005人、満足度:95.6%)

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている	
判定説明 及び考察	JALとの連携協力協定締結5周年を記念した特別展、水彩連盟秋田支部会員の作品展、美郷の手仕事の技術の継承と復興機運の喚起を目的とした特別展、及び大仙・仙北・美郷地域の県展入選作品の展覧会を開催し、町内外の方々より鑑賞いただいた。アンケートによる満足度が極めて高く、芸術文化に触れることで、豊かな心を醸成することにつながった。		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		

外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり
------	---	--------	----------

事務事業名	学習サークル支援事業		担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実		担当班名	社会教育班
			電話番号(内線)	0187-84-4915(4103)
事業の目的	生涯学習団体の学習活動を支援し、団体活動の活性化を図る。			
事業の内容	研修を実施する場合のバス借り上げ料の一部を助成する。			
事業の対象	生涯学習団体			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	10 千円	9 千円	40 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	研修実施による学習意欲の向上、交流、情報交換の活発化による学習活動の活性化。			
実績・成果等 (数値)	バス借り上げ助成実績 1件 みさとわらの会において補助金を活用し研修事業を実施した。			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
判定説明 及び考察	B 優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている			
事業の 方向性	補助金を活用することにより、研修場所や研修内容の選択肢が増加した。また、生涯学習団体会員間の交流が図られ、活動の活発化につながった。			
	<input type="checkbox"/> さらに重点化する	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する	<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する	
外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	芸術文化団体支援事業		担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実		班	社会教育班
			電話番号(内線)	0187-84-4915(4103)
事業の目的	美郷町芸術文化協会やかけ唄保存会など、芸術文化活動団体の活動を支援する。			
事業の内容	美郷町芸術文化協会やかけ唄保存会の事業に対して補助を行う。			
事業の対象	美郷町芸術文化協会、かけ唄保存会			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	372 千円	372 千円	372 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	団体の事業に対して補助金を交付することで、団体の活動が活発化する。			
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・美郷町芸術文化協会補助金 300,000円 補助金を活用し、町芸能発表会の開催や芸術文化賞の選考・授与、会報の発行・配布、会員研修などを実施した。 ・かけ唄保存会補助金 72,000円 補助金を活用し、熊野神社で66回目となる全県かけ唄大会が開催された。 			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
判定説明 及び考察	<p>B 優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている</p> <p>助成により町芸術文化協会の活動が活発化し、会員相互の交流が図られた。また、発表会の開催や芸術文化賞の選考・授与等により、町民の芸術文化への関心も高まった。</p> <p>かけ唄保存会については、66回目となる全県かけ唄大会を開催、伝統芸能の保存に繋がっている。</p>			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	学習成果発表事業	担当課名	生涯学習課	
総合計画の 施策名	生涯学習の充実	担当班名	社会教育班	
		電話番号(内線)	0187-84-4915(4103)	
事業の目的	学習成果を発表する機会を提供することで、会員の学習意欲向上を図る。			
事業の内容	美郷フェスタ文化展、新春囲碁・将棋大会の開催			
事業の対象	町の生涯学習講座受講者、サークルや団体の会員等で出品を希望する方			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	79 千円	49 千円	83 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	生涯学習講座の受講生やサークル・団体の会員等で出品を希望する方にも美郷フェスタへの出展を促し、学習意欲を喚起する。また、新春囲碁・将棋大会については幅広く参加を呼び掛ける。 目標値 美郷フェスタ文化展出展者数 250人以上			
実績・成果等 (数値)	美郷フェスタ文化展 出展者数 221人 446点 (平成29年度出展者数 172人 322点) 新春囲碁・将棋大会 参加者数 16人			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	美郷フェスタ文化展等への出展や、囲碁・将棋大会の開催により、受講者等の学習意欲が向上し、講座やサークル活動が活発化した。美郷フェスタ出展者数については目標値を下回っているが、出展数は年々増加傾向にあり、美郷フェスタの主要イベントの一つとなっている。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	伝統行事等伝承事業		担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実		担当班名	歴史文化財班
			電話番号(内線)	0187-84-4040(3405)
事業の目的	伝統行事を地域で継承することで、地域活動の活性化を図る。			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・六郷の七夕まつり(舟ッコ流し)の開催 ・六郷カマクラ保存会への補助 			
事業の対象	<ul style="list-style-type: none"> ・六郷地区各町内会 ・六郷カマクラ保存会 			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	2,144 千円	1,249 千円	1,530 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	郷土の誇りである伝統行事が地域で継承され、その活動を通じて地域活動が活発化する。			
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・17の町内会と協力しながら、「舟ッコ流し」を実施に向けて準備した。しかし「舟ッコ流し」当日は河川の増水により、実施は危険と判断し中止となった。 ・六郷カマクラ保存会に補助金を交付、協力しながらカマクラ行事を実施した。また、各町内の代表で構成する竹うち戦略会議を実施し、竹うちに対する意思疎通を図った。 			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	「舟ッコ流し」は、17の町内会から14艘の舟ッコ、350人ほどが参加予定であったが、舟ッコ流し当日は河川が大雨により増水したため安全面を考慮し中止となった。竹うちは、竹うち戦略会議により、安全で円滑な行事が実施された。また、南軍・北軍とも一体感が醸成された。両行事とも、町内会ほか関係団体との協力で実施され、郷土の伝統行事が継承されている。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	成人式事業		担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実		担当班名	社会教育班
			電話番号(内線)	0187-84-4915(4103)
事業の目的	新成人の門出を祝福するとともに、新成人の自覚と誇りを喚起し、社会参加意識の高揚を図る。			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 成人式実行委員会の開催(成人者の成人式企画運営の参画) 成人式の開催(式典、記念映像の放映、記念写真の撮影) 			
事業の対象	美郷中学校卒業生及び美郷町に在住する平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれの住民の方			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	537 千円	711 千円	696 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	<p>実行委員会では、できる限り実行委員に企画・運営の参加してもらうことを目標とする。</p> <p>前年度成人者からも参加してもらい、前後の繋がりを図る。</p> <p>目標値 参加率80%以上</p>			
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> 実行委員会(3回実施):委員18人、当日参加者:171人(参加率90.5%) 実行委員の記念映像への取材の参加 前年度成人者からメッセージ、式典の司会への参加 			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	成人式は、これまでの人生を振り返り、新成人としての自覚をもつ貴重な機会となっている。平成30年度は、美郷中学校第1期生が対象ということもあり、実行委員会の連絡調整がよく機能し、迅速な準備作業ができた。実行委員会のメンバーは、同世代のリーダーとして成人式の企画・運営に携わったことで、今後、地域等で中心的な役割を担っていくことが期待される。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	後三年合戦関連事業		担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実		担当班名	歴史文化財班
			電話番号(内線)	0187-84-4040(3403)
事業の目的	平泉の世界遺産登録を契機として、後三年合戦の啓発を行い、地域の歴史研究の進展を図る。			
事業の内容	後三年合戦みさとプロジェクト実行委員会への支援			
事業の対象	後三年合戦みさとプロジェクト実行委員会			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	40 千円	0 千円	70 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	後三年合戦を学ぶことにより、郷土の歴史の理解と郷土愛の醸成を図る。			
実績・成果等 (数値)	後三年合戦みさとプロジェクト実行委員会では、講演会及び後三年合戦関連史跡の視察研修を実施した。 ・講演会を開催(講師:高橋学氏、参加者数 31人) ・後三年合戦関連史跡視察研修を開催(視察地:岩手県奥州市、参加者数 28人) ・鎧ヶ崎城跡遺跡見学会を開催(参加者数 28人)			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	地域の方々が構成する実行委員会が主体となり事業を実施することで、地域の方々が自ら郷土の歴史を学ぼうとする機運が高まっている。講演会及び視察研修の実施により、後三年合戦に対する理解が深まり、郷土愛の醸成に繋がっている。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	わら細工文化事業	担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実	担当班名	歴史文化財班
		電話番号(内線)	0187-84-4040(3403)

事業の目的	地域の伝統文化の保存と伝承を図る。			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・わら細工伝承講座の実施 ・わらの文化交流事業の開催 			
事業の対象	町内外で参加を希望する方			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	665 千円	816 千円	737 千円

評価年度目標 (目指すべき姿)	失われつつあるわら文化の保存と継承を目的に「わら細工伝承講座」「わらの文化交流事業」を開催し、多くの方にわら文化の大切さを再認識してもらおう。
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・わら細工伝承講座(月1回)に加え、自主学習日(月1回)を設定。(受講者数 17人) ・わらの文化交流の集いを開催(3月2日 美郷町屋内スポーツ館) (参加者数:基調講演143人 ワークショップ146人 交流会63人) 満足度88.0%

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
判定説明 及び考察	<p>A 優れた取組が多く、十分成果が上がっている</p> <p>地域の伝統文化を保存し、講座や交流行事を通して次世代に伝えていくことで、郷土の文化に対する理解が深められている。わらの文化交流の集いでは、県外から団体・個人あわせて33人の参加があり、各地での取り組みについて活発な情報交換が行われ、失われつつある「わらの文化」の大切さについて認識が深まった。事業の満足度も高い。</p>		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		

外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり
------	----------	--------	----------

事務事業名	ブックスタート事業	担当課名	生涯学習課	
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実	担当班名	歴史文化財班	
		電話番号(内線)	0187-84-4040(3403)	
事業の目的	乳児と保護者が絵本を介して触れ合うきっかけを作り、行政や地域に支えられながら健やかに子育てできる環境を提供する。			
事業の内容	美郷町内に住民登録している7ヵ月児、10ヵ月児の乳児および保護者に絵本を手渡し、家庭での読みきかせや絵本遊びを推進する。			
事業の対象	美郷町に住民登録している7ヵ月児、10ヵ月児の乳児とその保護者			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	360 千円	389 千円	506 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	7ヵ月児、10ヵ月児とその保護者に絵本を贈ることで、親子で本に親しむことをきっかけとして、触れ合い、語り合うことで、親子のきずなを一層深める。			
実績・成果等 (数値)	民生委員、読み聞かせボランティアや子育て支援センターの方々からも協力をいただき、7ヵ月児90人、10ヵ月児97人に絵本を手渡した。			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	保護者と個別に対話・説明しながら絵本をお贈りしているため、ブックスタートの意義も理解されている。受け取ったその場で絵本遊びを始めるなど、保護者の反応も良い。絵本をツールにした親子のふれあいの時間の創出や読書推進が図られている。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する	<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する	
	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	読書環境向上事業 (旧 町立図書館機能向上事業)	担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実	担当班名	歴史文化財班
		電話番号(内線)	0187-84-4040(3405)

事業の目的	活字離れや読書離れが問題となっていることから、読書への興味を喚起し、「読む・考える・表現する」ための習慣づけの一助とする。			
事業の内容	読書・図書館に関連した事業として、佐々木毅氏講演会、手づくりしかけ絵本教室、読書フェスタ等を開催する。			
事業の対象	参加を希望する方			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	351 千円	539 千円	549 千円

評価年度目標 (目指すべき姿)	美郷町読書フェスタ等、関連事業の実施により、幅広い層に読書への関心を喚起し、本に親しんでもらう。
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・佐々木毅氏講演会(演題:本と生きること)の開催:参加者数230人 ・手づくりしかけ絵本教室の開催:参加者数55人(平成29年度より24人増) ・美郷町読書フェスタの開催:参加者数のべ280人(平成29年度より40人増) ・「心に残った本」の紹介コンクールの実施:応募数575点

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている	
判定説明 及び考察	手づくりしかけ絵本教室、読書フェスタ等、事業の参加者数が前年を上回った。多彩な事業を行うことで、幅広い年齢層の方から本に親しみを持ってもらう機会が増え、読書活動の促進につながった。		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		

外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり
------	---	--------	----------

事務事業名	文化財保護事業	担当課名	生涯学習課
総合計画の施策名	生涯学習の推進	担当班名	歴史文化財班
		電話番号(内線)	0187-84-4040(3408)

事業の目的	町内の史跡等重要なものについて、その保存及び活用のため必要な措置を講じ、郷土の歴史や文化について学ぶ場所を提供する。			
事業の内容	町内の史跡等の維持管理、文化財等保存修復処理、文化財保護に関する啓発。			
事業の対象	指定文化財、文化財保護審議会、文化財保護協会			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	1,980 千円	2,563 千円	3,616 千円

評価年度目標(目指すべき姿)	<ul style="list-style-type: none"> 町指定文化財の登録や歴史資料の修復等を行うことで、町の歴史について学習できる環境を整備する。 町文化財保護団体に補助金を交付し、文化財保護の啓発を図る。
実績・成果等(数値)	<ul style="list-style-type: none"> 文化財等保存修復処理(3件) 町指定文化財の管理

事業の評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
判定説明及び考察	傷みが認められる収蔵品3点の修復を行うことで、史料を管理・保存し次世代に伝えていくことができた。また、文化財保護協会の活動を支援することで、郷土の歴史や文化に対する理解や文化財保護意識が醸成されている。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		

外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり
------	---	--------	----------

事務事業名	埋蔵文化財調査事業	担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実	担当班名	歴史文化財班
		電話番号(内線)	0187-84-4040(3408)

事業の目的	後三年合戦関連遺跡の調査を進めることによって、郷土の古代中世史を解明し、遺跡の保存に努める。			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・古代中世遺跡の分布調査 ・開発行為に伴う遺跡の調査 			
事業の対象	町内遺跡(鎧ヶ崎城跡等)			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	3,280 千円	10,526 千円	12,239 千円

評価年度目標 (目指すべき姿)	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土史の解明されていない部分の研究を進展させる。 ・発掘調査や遺物の整理を行い、学習する機会を設けることで町の歴史に対する関心と理解を深める。
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・発掘調査(鶴田 I 遺跡他2遺跡)、試掘調査(鎧ヶ崎城跡)を実施。鎧ヶ崎城跡から、平安末期の堅穴状遺構が発見された。 ・遺跡見学会(2回・参加者数43人)、後三年合戦シンポジウムで発掘成果を発表(主催:横手市教育委員会 共催:美郷町教育委員会)参加者数300人。

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
判定説明 及び考察	B 優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている 調査を通じて郷土史のこれまで解明されていなかった部分の研究が少しずつ進展している。また、調査成果について、地域住民に対して発表の場を設けたほか、後三年合戦シンポジウムで発表したことで、町の歴史への関心と理解が深まってきている。		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		

外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり
------	---	--------	----------

事務事業名	ニュースポーツ教室等事業		担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実		担当班名	スポーツ振興班
			電話番号(内線)	0187-84-4916(4301)
事業の目的	生涯にわたり誰でも気軽に親しむことができるニュースポーツ教室を開催するなど、スポーツに親しむ機会を提供することによって、健康的なライフスタイルの充実と、健康増進を図る。			
事業の内容	ニュースポーツ教室、屋内ウォーキング教室、屋外ウォーキング、水泳教室の開催。(美郷町総合型スポーツクラブ委託事業)			
事業の対象	町民の方			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	790 千円	790 千円	803 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	生活習慣の一部としてスポーツを行うことが参加者の健康増進に繋がるため、参加人数の増加に加え、定期的な参加を促進する。			
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュースポーツ教室(ユニカール・ラージボール卓球他):45回、882人参加 ・屋内ウォーキング教室(ノルディックウォーキング他):45回、506人参加 ・屋外ウォーキング:町内2回・町外11回、延べ277人参加 ・水泳教室(小学校3～6年生):4回、48人参加 			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	ニュースポーツ教室、屋内ウォーキング教室は毎週1回開催しており、参加者が増加している。屋外ウォーキングは各地の魅力あるコースを選定し行っており、参加者が増加している。水泳教室は、参加人数が昨年に比べ少なくなったものの、子どもたちにとって水に慣れ、苦手なことを克服するために必要な教室である。			
事業の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	冬期スポーツ教室事業		担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実		担当班名	スポーツ振興班
			電話番号(内線)	0187-84-4916(4301)
事業の目的	冬期における運動不足の解消とスキー技術の習得を図りスポーツに関わる機会を提供し、通年的なスポーツ活動を創出する。			
事業の内容	町内の小学校低学年を対象としたスキー教室の開催			
事業の対象	小学校低学年(1～3年生)			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	125 千円	138 千円	153 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	子どもたちが冬期スポーツに親しむため及び冬期の運動不足解消へ向けたきっかけづくり。			
実績・成果等 (数値)	1月12日～14日に開催し、スキー教室の申込者数は69人(1年生33人、2年生24人、3年生12人)で、当日の参加者数は12日67人、13日64人、14日63人であった。指導に関わった美郷町スキー連盟の方は3日間で延べ43人、また、補助として美郷町スポーツ推進委員から3日間で延べ18人の協力を頂いた。			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	申込者数、当日の参加率をみる限りニーズのある事業だといえる。冬期スポーツに親しむきっかけはもちろん、他小学校の児童や町スキー連盟の指導者との交流でコミュニティの形成にも寄与している。町スキー連盟の協力で開催しているが、スキー指導者の高齢化等から指導員の減少が今後懸念されるが、引き続き継続すべきと思われる。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する	<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する	
	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	少年スポーツ振興事業		担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実		担当班名	スポーツ振興班
			電話番号(内線)	0187-84-4916(4301)
事業の目的	スポーツ少年団の活動を通じて交流や融和が図られるとともに、心身の向上や社会性を育て、青少年の健全育成を涵養する。			
事業の内容	スポーツ少年団に対する育成費用と上位大会出場の団及び団員(選抜)等に対し、派遣費用の経費を助成する。			
事業の対象	スポーツ少年団及び団員			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	2,658 千円	2,551 千円	2,747 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	スポーツ少年団の活動を支援し、スポーツを楽しみながら多様な価値観を認め合う機会を与え、青少年の健全育成を推進する。			
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ少年団 22団体 461人が団員登録 ・選手派遣費補助 9団体 14大会へ補助(卓球、空手道、ミニバスケットボール、野球、バドミントン、相撲) 			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
	A		優れた取組が多く、十分成果が上がっている	
	判定説明及び考察			
	スポーツ少年団の活動は親の会の協力体制の充実により活発に行われ、活躍も目覚しく各種大会で好成績を収めており、子どもたちの心身の向上や社会性を育む一助となっていると考えられる。今後も、スポーツを楽しむという概念をもって引き続き青少年の健全育成を推進する。			
	事業の方向性			
<input type="checkbox"/> さらに重点化する	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する	<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する		
<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する				
外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	町民スポーツ大会事業	担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実	担当班名	スポーツ振興班
		電話番号(内線)	0187-84-4916(4301)

事業の目的	町民へ多くのスポーツ種目との出会いの機会を提供することで、交流機会を創出して、コミュニティの醸成と運動意識の向上を図る。			
事業の内容	中学校新人駅伝大会の開催に加え、14種目の町民スポーツ大会を美郷町体育協会に、ユニカール大会は美郷町総合型スポーツクラブに委託し開催。			
事業の対象	全町民、大仙市・仙北市・美郷町の中学生			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	2,566 千円	2,524 千円	2,779 千円

評価年度目標 (目指すべき姿)	健康づくりのために町民にスポーツを楽しむ機会の創出を図り、参加者の増加に繋げる。
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校新人駅伝大会 10月10日開催:男子16校19チーム、女子16校20チーム参加 ・町民スポーツ大会 バスケットボール・バレーボール・卓球・山岳・グラウンドゴルフ・マレットゴルフ・バドミントン・テニス・サッカー・ゲートボール・相撲・パークゴルフ・スキー・野球の各協会が町民スポーツ大会を開催した。2,058人参加 ・ユニカール大会 3月2日開催:27チーム 82人参加

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
内部評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
判定説明 及び考察	中学校新人駅伝大会は、各中学校が2チームまで参加可能とした開催により、競技者の意欲向上に繋がっている。町民スポーツ大会は、地域の連帯感と世代間交流が図られている。各大会が年代層への運動機会の提供に繋がっている。		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		

外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり
------	----------	--------	----------

事務事業名	スポーツ普及活動支援事業	担当課名	生涯学習課	
総合計画の 施策名	生涯学習の充実	担当班名	スポーツ振興班	
		電話番号(内線)	0187-84-4916(4301)	
事業の目的	スポーツの普及と定着化を進めるために、活動の核となる体育協会を育成し、町スポーツの発展のため、体育協会事業のスポーツ賞を支援する。			
事業の内容	町体育協会の運営、育成、スポーツ賞授与、バス遠征費を助成する。			
事業の対象	町体育協会及び加盟スポーツ団体			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	823 千円	823 千円	844 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	生涯スポーツ振興のために体育協会の運営を支援し、加盟スポーツ団体の組織力強化に努める。			
実績・成果等 (数値)	町スポーツ賞の授与と体育協会を通して、18の加盟団体に育成費の助成を行った。			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
判定説明 及び考察	B 優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている			
事業の 方向性	町スポーツ賞は、町民がスポーツを行う上での一つの目標ともなるため、継続する必要がある。体育協会加盟団体は、会員の高齢化傾向も見受けられるが、多くの町民がスポーツに参加出来る環境づくりに努めている。町体育協会に支援することにより、生涯スポーツの発展に寄与している。			
	<input type="checkbox"/> さらに重点化する	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する	<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する	
	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	ホスタウン推進事業 (交流キャンプ推進事業)		担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実		担当班名	スポーツ振興班
			電話番号(内線)	0187-84-4916(4301)
事業の目的	東京2020オリンピック開催によるタイ王国のホスタウンとしての相互交流の促進			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・タイバドミントンナショナルチームの東京2020オリンピックに向けた事前キャンプ受入態勢の整備 ・タイ王国との文化・教育・経済の交流推進 			
事業の対象	<ul style="list-style-type: none"> ・タイバドミントンナショナルチームの事前キャンプの受入 ・タイ王国の文化等に触れるための交流事業の実施 			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	2,056 千円	4,321 千円	8,778 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	<ul style="list-style-type: none"> ・タイバドミントンナショナルチームの事前キャンプの受入態勢を整備 ・タイ王国との国際交流の機会の拡大 			
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・7月26日～29日:ヨネックス秋田マスターズ2018バドミントン大会に応援団としてタイ王国ファンクラブ「プーアン」(延べ67人参加)がタイチームを応援。 ・8月2日:JALのご協力のもと、キャビンアテンダントでタイ人のボボ氏を講師にタイ文化講座を開催し、38人の参加。 ・9月6日～9日:タイバドミントンナショナルチーム14人(選手7人・コーチ5人・トレーナー2人)が美郷町で合宿(3泊4日)。合宿運営の補助としてプーアンより延べ9人の参加。 ・2月13日～17日:タイ王国交流事業として町訪問団17人がタイ王国を訪問。 ・タイ食文化講座(定期開催5回 特別講座2回 計7回)を開催し、延べ114人が参加。9月9日のサイクルロードレース ラベンダーカップでタイ料理「トムヤムクン」試食コーナーのブースを実施。 			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	タイ王国ファンクラブ「プーアン」を設立しタイバドミントンナショナルチームの応援や合宿運営の補助などを実施して、東京2020オリンピック時の事前キャンプを受け入れる態勢が整いつつある。今後も町民がタイ王国の文化等に触れ、選手及び関係者との交流ができる場を提供し、東京2020オリンピックの機運醸成を図るためにも、文化・教育・経済の交流を推進するなど、さらに事業を重点化する必要がある。			
事業の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	ホストタウン推進事業 (文化交流事業)	担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実	担当班名	歴史文化財班 社会教育班
		電話番号(内線)	0187-84-4040(3408) 0187-84-4915(4102)

事業の目的	タイ王国の文化等について学び、交流することで、異文化について理解を深めるとともに、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて機運の醸成を図る。			
事業の内容	2018秋田県マーチングバンドプレミア交流会の開催(共催)。			
事業の対象	<ul style="list-style-type: none"> ・町内外の観覧を希望する方 ・町内の小・中学生、高校生、地域住民の方 			
事業費	年度・区分	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度(令和元年度)予算
	金額	387 千円	380 千円	千円

評価年度目標 (目指すべき姿)	タイ王国について理解を深めることで、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて機運が醸成される。
実績・成果等 (数値)	2018秋田県マーチングバンドプレミア交流会 (期日:10月13日~10月14日、出演者数:約180人、来場者数:約460人)

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
判定説明 及び考察	マーチングプレミア交流会では、タイ王国の国際的トッププレイヤーを招聘し、音楽的技術力・表現力の向上、国際文化に触れる機会、地域の音楽教育や生涯学習の進展に寄与した。		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		

外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり
------	---	--------	----------